

KFC・KICTを利用したコストメリット(輸出)①

空コンテナピックアップ時

他倉庫 & 他CY



ドレージ業者に依頼して
空コンテナを PICK UP

KFC & KICT



自社シャーンにて
空コンテナを PICK UP

KFC・KICTを利用したコストメリット(輸出)②

貨物搬入時

他倉庫 & 他CY



他業者の低床トレーラーにて搬入
先導車が必要な場合

注意点: ヤード内引廻しシャーシに
積み替えるサービスを受けるには、
CYの指定する時間に要搬入
(朝一番、あるいは昼一番が大半)

KFC & KICT



自社低床トレーラーにて搬入

アドバンテージ: いつでも搬入OK
自社低床シャーシを切り離して
おけば、本船荷役時に自社
作業で引廻し～本船積み

KFC・KICTを利用したコストメリット(輸出)③

コンテナヤード内でコストメリット

他倉庫 & 他CY

①ヤード内にて通常シャーシに積替える場合



トランステナーで、ヤード内引廻し用の
通常シャーシに積替えた後、本船荷役時
までヤード内に留置き

KFC & KICT

終了

KFC・KICTを利用したコストメリット(輸出)④

他倉庫 & 他CY

②“低床車にて本船に直行する場合“



本船荷役時に合わせて低床トレーラーでコンテナをヤードへ搬入後、そのままヤード内で引廻しを行う。

ただし、夜荷役の場合、日中に搬入後、一旦トレーラーヘッドを切り離し、荷役時に再びトレーラーヘッドを手配して引廻す必要がある。

KFC & KICT

終了

KFC・KICTを利用したコストメリット(輸入)

輸入の場合も、輸出と同様の**コストダウン**が見込まれます。加えて、本船からコンテナを揚げた後、通関等問題が生じコンテナの引取りが出来ない場合においては、低床シャーシあるいは通常シャーシの**留置き料**につき**さらなるコストダウン**が見込まれます。

コストメリット金額等の詳細につきましては別途お問合せ下さい。